

- 問1 明治時代に行われた北海道の開拓の背景と特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 広大な森林を維持するため、農業は一切行わずに毛皮の採取と輸出のみを推奨した。 | 2. 政府は開拓使を設置し、屯田兵による北方の防衛と大規模な土地改良を並行して進めた。 | 3. 九州地方の沿岸警備を目的として配置された防人が、大規模な志願制度によって北海道へ移された。 | 4. アイヌの人々の独自の文化や土地利用の権利を保護することを最優先に開発が進められた。 |
|---|---|--|--|
- 問2 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷について、近年の地域社会における役割や特徴を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 地熱発電のエネルギー源として利用され、周辺地域の電力をすべてまかなっている。 | 2. 冬の時期に観光用の砕氷船が運行されるなど、地域の貴重な自然観光資源となっている。 | 3. 流氷の移動を妨げないように、沿岸部では一切の漁港建設が禁止されている。 | 4. 大規模な稲作を行うための水資源として、春先の用水路に直接引き込まれている。 |
|---|---|--|--|
- 問3 北海道の地理的特徴や自然環境について述べた次の文のうち、知床半島に関連する記述として正しいものはどれか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 親潮（寒流）の影響を強く受けるため、夏季には季節風が温められて上昇し、年間を通して降水量が非常に多い地域である。 | 2. 世界自然遺産に登録されており、海と陸の生態系のつながりが保たれているほか、周辺にはラムサール条約登録湿原もみられる。 | 3. 流氷が接岸する北限の地として知られ、広大な泥炭地が広がることから、全域が世界文化遺産に登録されている。 | 4. 亜熱帯の気候に属し、独自の進化を遂げた固有種が多く生息することから、小笠原諸島とともに世界自然遺産に選ばれている。 |
|---|---|--|--|
- 問4 1997年に施行された「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律（アイヌ文化振興法）」が、それ以前の政策から大きく転換した点について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. アイヌの人々に対して金銭的な補償を行うことで、すべての歴史的課題を解決する方針に転換した。 | 2. アイヌの人々を独自の文化を持つ集団として認め、伝統や言語の振興を支援する方針に転換した。 | 3. アイヌの人々を日本人に同化させることを目的とし、日本語教育を義務づける方針に転換した。 | 4. アイヌの人々の居住地を北海道に限定し、伝統的な狩猟や漁業の権利のみを保障する方針に転換した。 |
|--|---|--|---|
- 問5 日本の農業統計において、北海道は都府県と比べて1戸あたりの経営耕地面積が極めて広く、10ha以上の面積を持つ農家が全体の6割を超えています。このように広大な土地を利用した「大規模経営」が展開される中で、農業所得を世帯収入の主軸としている農家のことを何と呼びますか。北海道ではこの形態の農家が約7割を占めており、都府県の約2割という数値と比較して非常に高い割合となっています。 (2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|---------|---------|
| 1. 副業的農家 | 2. 準主業農家 | 3. 主業農家 | 4. 専業農家 |
|----------|----------|---------|---------|
- 問6 北海道の北東側に面し、千島列島へと連なる海域において、冬季にシベリア沿岸から流氷が押し寄せることが大きな特徴となっている海域の名前を選びなさい。 (2024年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-----------|---------|--------|
| 1. 太平洋 | 2. オホーツク海 | 3. 東シナ海 | 4. 日本海 |
|--------|-----------|---------|--------|
- 問7 十勝平野で行われている、同じ土地に異なる種類の作物を数年周期で順番に栽培する「輪作」の目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 急傾斜地において土砂崩れを防ぎながら、効率よく肥料を吸収させるため | 2. 冷害による被害を最小限に抑えるため、収穫時期を極端に分散させるため | 3. 特定の病害虫の発生や土壌の栄養偏りによる連作障害を防ぐため | 4. 米の生産調整（減反政策）に伴い、水田を畑地に転換して活用するため |
|--------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
- 問8 北海道の農業において、十勝平野などを中心に大規模に栽培されている「てんさい」の生産背景について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 水はけのよいシラス台地の特性を活かし、寒冷地でも育つよう品種改良された。 | 2. 冷涼な気候に適した性質を持つため、日本では北海道が唯一の産地となっている。 | 3. 温暖な気候を好む性質を持つため、夏場の長い日照時間を活かして栽培される。 | 4. 亜熱帯の気候に適しており、かつては沖縄で栽培されていたものが伝わった。 |
|---|--|---|--|
- 問9 石狩川流域では、かつて植物が完全に分解されずに堆積した「泥炭地」と呼ばれる湿地が広がっていました。この土地を大規模に開発し、農地や市街地として利用するために行われた工夫として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 大規模な植林を行い、地中の水分を吸収させて森林面積を拡大させる | 2. 地面の下にある岩盤を削り、土地を平坦にしてから地下水を注入する | 3. 周辺の山々から大量の水を流し込み、人工的な湖を作って水運を盛んにする | 4. 排水路を整備して水を抜き、別の場所から土を運び入れる客土を行う |
|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|
- 問10 日本の農業の状況を分析した資料において、農業就業者一人あたりの耕地面積が他の地方に比べて極めて大きく、かつ地方別の米の生産量割合において国内最大のシェアを占めている地方はどこですか。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. 東北地方 | 2. 近畿地方 | 3. 北海道 | 4. 九州地方 |
|---------|---------|--------|---------|
- 問11 日本の都道府県別の統計において、空港の数が14か所と全国で最も多く、新幹線の駅の数が2か所設置されている都道府県があります。この地域において、これほど多くの空港が設置されている地理的な理由として最も適切なものはどれですか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 世界遺産の登録数が国内で最も多く、海外からの観光客を各地の観光地へ直接送客する必要があるため | 2. 日本の国土の約2割を占める広大な面積を持ち、道内の主要都市間を効率的に結ぶ交通手段が必要であるため | 3. 四方を海に囲まれた島国のような環境であり、本州との往来には航空機を利用する以外の方法がないため | 4. 険しい山脈が中央部を走っているため鉄道や道路の建設が難しく、空路が唯一の移動手段となっているため |
|---|--|--|---|
- 問12 北海道北端の稚内付近における、夏季の日照時間と周辺の流れの特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、この地域では5月から6月にかけて日照時間がピークを迎え、全体として夏季の日照時間が長くなる傾向があります。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 季節風を遮る高い山脈の影響でフェーン現象が発生しやすく、暖流のリマン海流の影響で夏季は乾燥した晴天が続く。 | 2. 寒流である千島海流（親潮）の影響で夏季に大規模な濃霧が発生するため、高緯度であっても日照時間は極めて短くなる。 | 3. 低緯度に位置するため太陽の高度が常に高く、太平洋沿岸を北上する日本海流（黒潮）が湿った空気を運んでいる。 | 4. 高緯度に位置するため夏季の昼の時間が長く、日本海沿岸を北上する対馬海流が地域の気候に影響を与えている。 |
|--|--|---|--|